

社会福祉士をめざす皆さまへ

相談援助実習 受入のご案内

当事業所では、社会福祉士を目指す学生の皆さまが、現場で相談援助の実践を学べるよう、相談援助実習の受入を行っています。

利用者の方々との関わりや支援のプロセスを体験しながら、相談援助の基本姿勢やチーム支援の流れを学べる内容となっています。

実習で学べること

- ・ 相談援助の基本姿勢とアセスメントの視点
- ・ 記録作成（経過記録・アセスメント・モニタリング）の基礎
- ・ ケース検討の進め方と支援方針の整理
- ・ 多職種連携の流れやチーム支援の実際
- ・ 利用者支援における倫理的視点と権利擁護の考え方

実習の進め方について

- ・ 当事業所での相談援助実習は、相談援助の基本プロセスを現場で体験しながら理解を深めていただくことを目的としています。
- ・ 利用者支援の流れを実際の場面を通して学び、相談援助の専門性を自分の言葉で整理できるよう進めていきます。
- ・ 必要に応じて説明や振り返りの機会を設け、相談援助の基礎を理解できるように取り組みます。

受入について

- ・ 実習期間や内容は、養成校と相談のうえ決定いたします。
- ・ 受入に関するお問い合わせは、所属養成校を通じてご連絡ください。